

受理番号	4	質問順位	1	提出年月日	平成22年 3月 1日
施政方針に対する代表質問通告書					
会派名	鴻創会	議席番号	25	氏名 田中克美	
質問項目	質問の要旨				
1. 施政方針について	(1) 平成22年度施政方針並びに予算(案)を提案するにあたっての決意について (2) 合併特例事業推進計画と公共施設全体のあり方についての基本的な考え方について				
2. 平成22年度予算(案)の大綱について	(1) いかに効率的な財政運営を図っていくのか				
3. 政策別施策及び事業の内容について	(1) 新たなごみ処理施設の今後の見通しについて (2) 生きる力をはぐくむ教育をどのように認識しているのか (3) 北鴻巣地区開発整備構想のコンセプトについて (4) 北新宿第二土地区画整理事業、広田中央特定土地区画整理事業、原馬室・滝馬室土地区画整理事業をどのように進めて、事業完了に導くのか				

受理番号	7	質問順位	2	提出年月日	平成22年 3月 2日
施政方針に対する代表質問通告書					
会派名	一人会派クラブ	議席番号	3	氏名	岡崎高良
質問項目	質問の要旨				
1. 施政方針	<p>(1) 財政非常事態宣言について 歴史民俗資料館、鴻巣中央図書館等、大きな事業に急な投資をしているが、いつ財政非常事態宣言を終結したのか</p> <p>(2) 合併特例債の今後の活用について 3地域の均衡ある発展とは</p> <p>(3) 医療費窓口払い廃止について 医療費窓口払い廃止に方向転換した経緯と理由について</p>				
2. 平成22年度 予算(案)	<p>(1) 市民プール解体について 旧吹上町民プールは約1億円で再開できると聞いているが、解体するなら、子育て支援対策として再開することが大切と思われるが、見解について</p> <p>(2) 総合的教育施設について 昨年12月議会以降変更した点についての経緯と理由について</p> <p>(3) 鴻巣駅東口再開発事業について 鴻巣中央図書館を再開発ビルに入れ管理費が496万7000円もかかる。財政難の中、市財政を圧迫するものではないか</p> <p>(4) 金山町友好交流事業について 旧吹上町から引き継いだ友好都市をどう発展させるのか。この予算減による今後の方向性は</p>				

受理番号	2	質問順位	3	提出年月日	平成22年 2月26日
施政方針に対する代表質問通告書					
会派名	鴻巣フロンティア	議席番号	30	氏名 長嶋元種	
質問項目	質問の要旨				
1. 施政方針について	(1) 平成22年度地方財政対策の特徴と本市財政への影響について (2) 合併後期5年間の財政計画の見直し方針について (3) 公共施設全体のあり方検討と施設の再配置計画について (4) 人にやさしい福祉のまちづくり宣言と地域福祉社会の実現について (5) こうのとりの里事業と飼育の実現について				
2. 平成22年度 予算(案)の 大綱について	(1) 本市財政の管理について ア 経常収支比率の見込みについて イ 実質公債費比率の見込みについて (2) 新ごみ処理施設の構想策定の見通しについて (3) 川幅日本一地域元気アップ事業の実施について				

受理番号	5	質問順位	4	提出年月日	平成22年 3月 1日
施政方針に対する代表質問通告書					
会派名	公明党	議席番号	20	氏名	星名 悟
質問項目	質問の要旨				
1. 施政方針について	(1) 合併後期5年のスタートの1年に当たり、合併特例事業推進計画の具体的な考え方について (2) 自治基本条例の制定に向けてのプロセスや方向性について				
2. 政策別施策及び事業の内容について	(1) 太陽光発電設置事業の具体的な取り組みと今後の基本的な考え方について (2) 「花のまちこうのす」の観光PRと各種花イベントの内容と規模、「こうのす花まつり事業」の取り組みについて				

受理番号	3	質問順位	5	提出年月日	平成22年2月26日
施政方針に対する代表質問通告書					
会派名	クリーン・ネット21	議席番号	21	氏名 加藤正二	
質問項目	質問の要旨				
1. 政策別施策及び事業内容について	<p>(1) 新規事業の住宅用太陽光発電設備や、高効率給湯機器の設備補助対象住宅はどのようなか</p> <p>(2) 3箇所のストック場を新上谷ストック場に集積することだが、機械・器具などの設備内容は</p> <p>(3) 認知症高齢者グループホームの環境整備を図るとあるが具体的な計画は</p> <p>(4) 市道A - 1004号線の渋井橋周辺の拡張工事は、橋も含め何年間を目途に推進していくのか</p>				

受理番号	1	質問順位	6	提出年月日	平成22年 2月25日
施政方針に対する代表質問通告書					
会派名	社会民主党	議席番号	27	氏名	中野 昭
質問項目	質問の要旨				
1.平成22年度 市政方針に ついて	(1) 合併後期5年のスタートの1年について ア 合併特例事業推進計画の策定について イ 公共施設全体のあり方について				
2.平成22年度 予算(案)の 大綱について	(1) 市民協働のまちづくりについて ア 自治基本条例制定について				

受理番号	6	質問順位	7	提出年月日	平成22年 3月 2日
施政方針に対する代表質問通告書					
会派名	日本共産党	議席番号	17	氏名	竹田悦子
質問項目	質問の要旨				
1. 市民の暮らしに対する認識について	<p>(1) 大幅に税収が減っているという現象からみる市民の暮らしに対する認識について</p> <p>(2) 財政非常事態宣言の文言がないが何故か</p> <p>(3) 市民負担の軽減策を行うことについて 介護保険料・国保税など</p> <p>(4) 2009年度削った福祉予算は復活すること 紙おむつ・福祉タクシー券・燃料代・生活保護家庭入学祝い金・ひとり親家庭児童就学支度金</p>				
2. 合併特例事業推進計画策定は止めることについて	<p>(1) 合併特例債は借金であり、交付税算入されるというが鳩山政権下では、大幅な国債の発行で新年度予算を組んでいる中、こうした財政運営をすれば国も地方も財政破綻になるのではないかと見解を伺う</p> <p>(2) 合併後11年目以降の財政運営の見通しについて</p>				
3. 真の市民協働推進について	<p>(1) 顧客思考と市民協働について市長の見解 対等の立場で協働できるのか伺う</p> <p>(2) 計画立案の段階から市民参加で行うこと 例：男女共同参画プラン作成</p>				